

関東はなかなか梅雨があけませんが会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。私は7月に DICOMO2007 (<http://www.dicomo.org/2007/>) のお手伝いで鳥羽に行ってきました。今年は400名超の参加者があり盛況裡に終了しました。2日目には会場のホテルにドラマの撮影隊が来て高橋英樹と芦川よしみの名演技を近くで見ることができミーハーな私は大興奮でした。テレビ東京の夜9時からの水曜ミステリーで放送日は未定とのこと（ミーハーなのでチェックしました。さらに加えると荻野目慶子も来ており見かけました。華奢で美しい方でした。これまた感激）。ロビーでも撮影をしていたので DICOMO の参加者の方が温泉宿には不似合いな PC をたたいているお客

さんとして映っているかもしれません。さて、DICOMO では最終日には忘れ物がぞくぞくと出てきます。一番多いのは AC アダプター、あとは衣類。今回は自宅の鍵もありました。大体は持ち主が見つかったのですがネクタイピンだけ申告者がまだありません。お心あたりの方は事務局までご連絡くださいませ。それにしても DICOMO 等のシンポジウムでは実行委員の皆様本当にご尽力いただいて感謝しています。私も少しでも皆様のお力になれるようがんばりますので今後ともよろしくお願い致します。

(五味奈津子／調査研究部門)



■ 各種問合せ先 ■

(社) 情報処理学会 (本部) ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会, 会費, 変更連絡, 退会, 在会証明, 会員証, 会費等口座振替, 海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容, 広告掲載, 転載許可, 出版, 著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌 (ジャーナル) の編集・査読
調査研究/教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録, 研究発表会, シンポジウム, 研究グループ, 論文誌 (トランザクション)
■ 事業部門			
事業/国際	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会, FIT, 連続セミナー, プログラミング・シンポジウム, 国際会議, IFIP 委員会
■ 管理部門			
総務	somu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会, 支部, 役員選挙, 名誉会員
経理	keiri@ipsj.or.jp		出納, 送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画, 電子化委員会, 電子図書館, IPSJ メールニュース
図書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp		標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、5月号へのご感想・ご意見を紹介します。まず、特集「地域サービスの高度化に向けてー SOA 活用でサービスを連携・統合ー」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■最近よく SOA という言葉を目にするようになった。今回の特集記事で、SOA 活用の事例を学ぶことができた。(吉田慶章)

■私は業務システム構築における要件定義・基本設計を担当しています。「複数サービスの連携システム開発における SOA デザインパターン技術」は、基本設計以降への展開例として非常に参考になりました。SOA デザインパターンの種類や、どれぐらいの業務システムにいくつの SOA デザインパターンが必要か、研究結果をぜひ読んでみたいと思います。(匿名希望)

■SOA について適用方針、設計、認証、管理とワンパックにまとめられて参考になった。もう1点、構築時には最要点となる性能についての記事も読みたかった。機能細分化して疎結合、という方式面から、性能問題への対応をどのように行っているのかが気になる。(金淵 満)

■この特集の意図が理解できなかった。SOA の話をいいたいのか、地域サービスシステムのことをいいたいのか、何を訴えたいのかがよく分からず、面白みを感じなかった。(匿名希望)

■ユーザから見た「ちょっとした違い」が、実際にはシステムに重大な影響を与えることはよくあります。そうした点について、完全に無視した論述ですと、説得力に欠けるように思われました。(奥田孝之)

■サービスを統合して便利になるのは良いことだと思う。しかし、自分の情報の管理権限は当然素人である利用者にもあるわけで、「管理しきれぬか?」「間違いを犯したときの被害の拡大防止をいかに防ぐか?」には不安を感じる。(匿名希望)

■特集は一般的に特許公報を読むような分りにくさだった。しかし、「複数組織がかかわるビジネスプロセスを改善するためのモニタリング技術」は分かりやすかった。(匿名希望)

■タイムリーな内容で、興味深かった。地域サービスの高度化は SOA のよいテーマであり、これからの自治体サービスの実装に、SOA の概念が貢献できそうだった。(匿名希望)

小特集「IT フォーラムへの誘い」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■「福祉情報システムフォーラム」について：大変共感する部分が多く、もっとこのような概念が拡大することを願っています。地方の中小企業などでは、UD に対する認識がまだ十分でないと感じています。近い将来、少しでも UD が当たり前の考え方の社会になることを願っています。(匿名希望)

■「パネル討論の様子」や「〇〇氏の講演」等々、今号は「様子」や「人物」を紹介する写真が非常に多い。紙面をもっと有効に使う必要があるのではないかと。(匿名希望)

■IT フォーラムに関しては、学会で SNS 的なサービスを提供するという事例や、個々のフォーラムの内容に関心があります。今回の特集を機に参加者が増えて、各フォーラムが活性化されることを期待したいと思います。(古崎晃司)

■企業に所属するものにとって、学会への参加の1つの方法の提示として大変参考になりました。フォーラムの種類も多岐にわたっており、学会の新しいかたちとして発展していくことを期待しています。(伊藤かほる)

■「高度 IT 人材育成フォーラム」について：IT 人材育成に携わる者として、IT 技術者の質の問題に責任を感じている。このフォーラムに期待することも多い。(飯倉道雄)

■どのようにすれば IT フォーラムに参加できるのかが、分からなかった。各フォーラムとも、参加してほしいというスタンスに見えない。URL が入っていたのはただ1つ。(匿名希望)

■「IT アーキテクト / CIO フォーラム」では CIO が扱われており、参考になった。また、「高度 IT 人材育成フォーラム」も、どのように IT 人材を育成するか、考えながら読めた。(匿名希望)

■福祉情報システムフォーラムの真摯な取り組みと、関根千佳氏の辛口の公演内容のサマリーはよかったです。(匿名希望)

■私自身が専門としない領域で、どのような事柄が話題になっているのか知ることができ、勉強になりました。(水野光朗)

解説「小中学生を対象としたロボット競技会と総合理科教育」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■小中学校の理科教育の現場からかけ離れたところにいる小生にとって、大変参考になりました。この記事に限らず、教育の問題は、重要な問題であるので、今後も継続的に取り上げていただけると助かります。(水野光朗)

■競技を通して創造性を学び、ロボットのハード技術・ソフト技術を学ぶことの重要性を感じとれた。(匿名希望)

■具体的な競技大会の内容が詳しく紹介されていて、興味深く読めました。続くページの「情報処理技術者の地位の向上を目指して」で紹介されていた理工系人気の凋落などの話題と対比して読むと考えさせられます。(山崎浩之)

■学力低下や理科離れが深刻な昨今、このようなテーマを通して

科学技術に興味を持つ子供が増えればと思う。(匿名希望)

性を再認識し、周知が必要だと感じました。(匿名希望)

連載「これからの情報処理学会『情報処理技術者の地位の向上を目指す』」につきましては、以下のような感想・ご意見をいただきました。

■書評「明文術 伝わる日本語の書き方」は、この本を読んでもたいと思わせる記事だった。(匿名希望)

■学会会員数の減少と理工系人気の凋落を結び付けようとしていますが、会員数減少の原因としては、むしろ企業のR&D体制縮小や、R&D部門の業務内容の変化(学会活動よりも、事業活動を重視)の方が大きいのではないのでしょうか。(大平千里)

会誌の内容や今後取り上げて欲しいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■理工系人気の凋落の理由に、良質の理科教育ができていないことを挙げていたのは、その通りだと思う。加えて、技術をないがしろにする風潮が「理系離れ」につながっているように思えてならない。私たちは優れた技術を世に送り出さねばならないが、同時に適切な報酬を要求すべきだと思う。(匿名希望)

■セマンティック Web の特集、特に、オントロジー技術/研究の特集をぜひ読んでみたいと思っております。(吉田慶章)

■物理セキュリティの小特集をお願いしたい。(匿名希望)

■情報分野の現況を冷静に分析・整理しておられ大変参考になった。情報技術者の地位向上は、単に掛け声だけでは実現しない。社会的規模の運動に発展させることや行政へのアピールが必須で、それこそ情報処理学会のような大規模な学会でなければならない。(平田富夫)

■ソフトウェア開発のテスト技法についてのチュートリアル記事の掲載を希望します。(匿名希望)

■情報処理学会が、日本のイノベーションにどのように貢献しているか、記事で取り上げてほしい。(匿名希望)

その他の記事につきましては、以下のような感想・ご意見をいただきました。

■情報系人気陰りつつある昨今、子供たちに夢を与えるような活動を今後の学会に期待します。(内山 彰)

■連載「これからの情報処理学会『通信する情報と処理する情報』」について：伝えたいメッセージがセクション名になっていて、分かりやすかった。2006年IFIPでのBCS会長の発言はその通りだと思う。また、情報処理学会の会長に産業界のトップを迎えるのは、よいことだと思う。(匿名希望)

■似たような記事が多過ぎて、消化不良でした。記事数を減らして、情報科学のコアとなる知識や技術、解説等に焦点をあててはどうか(より学術的な内容に)。(匿名希望)

■コラム「標準化よもやま話『規格とスクーバダイビング』」について：規格の大切さを分かりやすい例で示していました。「規格など役に立たない」との声をソフトウェア関連で聞きますが、必要

■会誌の内容が、充実してきたと思います。(矢野陽子)

■情報リテラシー教育の目指すべき姿について、情報工学系、電気電子工学系、その他の理工系、文科系などの分野ごとに議論する企画を作してほしい。(匿名希望)

■アンケートの締切が早すぎる気がします。(匿名希望)

【本欄担当 河辺義信、松尾健史/書評・ニュース分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」<URL:http://www.ipsj.or.jp/07editj/dokusha/dokusha.html> に掲載していますので、そちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/michishirube/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
情報処理学会 会誌編集部門
E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq4808.html>

ご意見をお寄せ
ください!!



IPSJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
2007年				
	平成19年度フェロー候補者推薦募集 http://www.ipsj.or.jp/03somu/fellow/index.html	11月5日(月)		
	東海支部「平成19年度(後期)学生研究発表会助成」募集 http://www.ipsj.or.jp/sibu/tokai/	8月31日(金)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム」 特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-K.html	9月1日(土)		
	論文誌「ダイバーシブル情報処理」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-P.html	9月28日(金)		
	論文誌「21世紀の情報環境」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-L.html	9月30日(日)		
	論文誌「ソフトウェア工学の効果と価値」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-J.html	10月18日(木)		
	論文誌「産学連携論文」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-N.html	11月5日(月)		
	論文誌「安心・安全な社会基盤を実現するコンピュータセキュリティ技術」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-M.html	11月30日(金)		
	論文誌「情報教育～理論・実践・効果～」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-Q.html	11月30日(金)		
8月16日(木)～	第128回グラフィクスとCAD研究発表会	6月15日(金)		極楽寺山温泉アルカディアビレッジ
8月17日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CG128.html			
8月23日(木)	第101回情報システムと社会環境研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/IS101.html	6月18日(月)	当日のみ	日本情報システム・ユーザー協会
8月23日(木)～	平成19年度電気関係学会東北支部連合大会	6月15日(金)		弘前大学理工学部
8月24日(金)	http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/			
8月26日(日)～	情報教育シンポジウム2007	5月28日(月)	当日可	三重県鈴鹿国定公園希望荘
8月28日(火)	http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2007			
8月27日(月)～	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2007(SES2007)	5月13日(日)		日本科学未来館
8月29日(水)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-SES2007.html			
8月29日(水)～	DAシンポジウム2007	5月7日(月)	7月25日(水)	遠鉄ホテルエンパイア
8月30日(木)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-DA2007.html			
9月3日(月)～	第160回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会	6月20日(水)	当日のみ	名古屋大学
9月4日(火)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CVIM160.html			
9月3日(月)～	ネットワーク生態学研究グループ 第3回サマースクール	7月15日(日)	定員になり次第	富士教育研修所
9月5日(水)	http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/3rd_summer.html			
9月4日(火)	連続セミナー2007「情報セキュリティ2.0」 第3回 J-SOX時代のデジタル・フォレンジック http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
9月3日(月)～	第66回数値モデル化と問題解決研究発表会	7月11日(水)	当日のみ	名古屋大学
9月4日(火)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MPS66.html			
9月5日(水)～	FIT2007 第6回情報科学技術フォーラム		当日可	中京大学 豊田キャンパス
9月7日(金)	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/fit/fit2007/			
9月8日(土)～	平成19年度電気関係学会北陸支部連合大会	8月6日(月)		福井工業大学
9月9日(日)	http://jhes.fukui-ut.ac.jp/			
9月9日(日)	第112回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/HPC112.html		当日のみ	ロッテホテル(韓国)
9月13日(木)～	第10回バイオ情報学研究発表会	7月17日(火)	当日のみ	公立ほこだて未来大学 大学院
9月14日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/BIO10.html			
9月18日(火)～	平成19年度電気関係学会九州支部連合大会	7月17日(火)		琉球大学工学部 (千原キャンパス)
9月19日(水)	http://www.jceee-kyushu.jp/			
9月18日(火)～	第30回高度交通システム研究発表会	7月20日(金)	当日のみ	東京大学 生産技術研究所
9月19日(水)	http://www.ipsj.or.jp/sig/its/kenkyukai/kenkyukai0709cfp.html			
9月19日(水)	情報処理北海道シンポジウム2007 Info-Hokkaido 2007 http://info2007.per.c.fun.ac.jp/info2007/	8月3日(金)		北海道工業大学 (札幌市手稲区)
9月20日(木)～	第132回マルチメディア通信と分散処理・第65回グループウェアとネットワークサービス・第37回電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DPS132GN65EIP37.html	7月13日(金)	当日のみ	山口市菜香亭
9月21日(金)	第47回分散システム/インターネット運用技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DSM47.html	7月20日(金)	当日のみ	山梨県立大学 飯田キャンパス
9月21日(金)	第114回アルゴリズム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/AL114.html	7月21日(土)	当日のみ	豊橋技術科学大学
9月25日(火)～	第181回自然言語処理研究発表会	7月20日(金)	当日のみ	東京大学 本郷キャンパス
9月26日(水)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/NL181.html			
9月27日(木)	第76回人文科学とコンピュータ研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CH76.html	6月29日(金)	8月31日(金)	東南技術学院(台湾, 台北)
9月27日(木)～	第42回モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MBL42.html	7月22日(日)	当日のみ	東京電機大学お茶の水 アネックス
9月27日(木)～	平成19年度電気関係学会東海支部連合大会	7月27日(金)		信州大学 若里キャンパス
9月28日(金)	http://www.2iee.or.jp/~tokai/rengo/			
9月27日(木)～	第157回ソフトウェア工学研究発表会	7月27日(金)	当日のみ	キャンパスプラザ京都
9月28日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/SE157.html			
9月28日(金)	第63回デジタルドキュメント研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DD63.html	7月20日(金)	当日のみ	日立製作所大森ベル ポートA館
9月29日(土)	平成19年度電気関係学会四国支部連合大会 http://sjciee.ymw.ne.jp	7月27日(金)		徳島大学工学部 常三島キャンパス
10月11日(木)～	第66回プログラミング研究発表会	8月13日(月)	当日のみ	名古屋大学
10月12日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/PRO66.html			

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
10月12日(金)	第72回音楽情報科学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MUS72.html	8月6日(月)	当日のみ	ヤマハ(浜松市)
10月18日(木)	北陸支部研究講演会「X線像を用いたコンピュータ診断支援について」 http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html			金沢大学自然科学系 図書館棟大会議室
10月18日(木)	～組込みシステムシンポジウム(ESS2007)	7月2日(月)		日本科学未来館
10月20日(土)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-ESS2007.html			
10月19日(金)	連続セミナー2007「情報セキュリティ2.0」第4回 その後の個人情報保護 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
10月20日(土)	平成19年度電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai.huis.hiroshima-u.ac.jp/	8月10日(金)		広島大学 (東広島キャンパス)
10月25日(木)	～第131回システムLSI設計技術研究発表会	8月17日(金)	当日のみ	会津東山温泉 くつろぎ宿
10月26日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/SLDM131.html			
10月27日(土)	高校教科「情報」シンポジウム2007 -ジョーシン07- http://sigps.ttuat.ac.jp/joshin07.html		詳細はWebサイトで ご確認ください	早稲田大学 大久保キャンパス
10月29日(月)	～第149回知能と複雑系研究発表会	7月27日(金)	当日のみ	沖縄コンベンションセン ター
10月31日(水)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/ICS149.html			
10月29日(月)	～International Workshop on Security(IWSEC2007)	4月13日(金)		奈良県新公会堂
10月31日(水)	http://www.iwsec.org/			
10月31日(水)	～マルチメディア通信と分散処理ワークショップ	7月27日(金)		よしのや依緑園 (石川県加賀市)
11月2日(金)	http://www.dpsws.org/2007/WS/			
10月31日(水)	～コンピュータセキュリティシンポジウム2007(CSS2007)	8月27日(月)		奈良県新公会堂
11月2日(金)	http://css2007.naist.jp/			
11月5日(月)	～第102回情報システムと社会環境研究発表会	8月24日(金)	当日のみ	岩手県立大学 アイーナキャンパス
11月6日(火)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/IS102.html			
11月8日(木)	第88回情報学基礎研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/FI88.html	9月7日(金)	当日のみ	筑波大学 春日キャンパス
11月8日(木)	～グループウェアとネットワークサービスワークショップ2007	8月10日(金)		ホテル磯部ガーデン (群馬県磯部市)
11月9日(金)	http://www.teu.ac.jp/i-lab/gnws2007/			
11月9日(金)	～第12回ゲームプログラミングワークショップ2007		定員になり次第	箱根セミナーハウス
11月11日(日)	http://sig-gi.c.u-tokyo.ac.jp			
11月12日(月)	～第129回グラフィクスとCAD研究発表会	8月31日(金)	当日のみ	和歌山大学 地域共同研究センター
11月13日(火)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CG129.html			
11月14日(水)	連続セミナー2007「情報セキュリティ2.0」 第5回 バイオメトリックスの現状と今後 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
11月26日(月)	～2007 International Symposium on Ubiquitous Computing Systems(UCS2007)			東京(秋葉原)
11月29日(木)	http://www.ht.sfc.keio.ac.jp/ucs2007/			
11月27日(火)	～コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2007)	7月17日(火)		東京ファッション タウン
11月28日(水)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/ComSys2007.html			
12月5日(水)	～APSEC2007 14th Asia-Pacific Software Engineering Conference			名古屋
12月7日(金)	http://apsec2007.fuka.info.waseda.ac.jp/			
12月14日(金)	連続セミナー2007「情報セキュリティ2.0」 第6回 次世代暗号技術への移行に向けた課題と対応 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
2008年				
1月29日(火)	ソフトウェアジャパン2008 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/forum/forumindex.html			東京ステーションコン ファレンス
3月10日(月)	～ネットワーク生態学研究グループ 第4回シンポジウム		定員になり次第	京都産業大学
3月11日(火)	http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/NetEcoG_top.html			
3月13日(木)	～第70回全国大会			筑波大学
3月15日(土)	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/70kai/index.html			
6月11日(水)	～The 4th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking(ICMU2008)			東京(秋葉原)
6月13日(金)	http://www.icmu.org/icmu2008/			
7月28日(月)	～SAINT2008 International Symposium on Applications and the Internet			フィンランド
8月1日(金)				
8月21日(木)	～4th International Conference on Collaboration Technologies			和歌山県
8月22日(金)	(CollabTech2008)			(アバロン紀の国)

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 7月13日 人材募集情報(7月) 更新しました
- 7月13日 福祉情報システムフォーラム企画「いま、そこにある」コンテンツのユニバーサルデザイン」参加申込受付中
- 6月27日 重点計画-2007(案)に関する意見
- 6月12日 JABEE 情報および情報関連分野審査講習会および技術者教育セミナー参加申込受付中
- 6月1日 FIT2007 事前聴講参加・講演論文集販売 予約のご案内

[学会からのお知らせ]

- 7月10日 論文誌(ジャーナル)の論文査読状況を更新しました
- 7月3日 「ソフトウェア工学の効果と価値」特集の論文募集、「産学連携論文」特集の論文募集、「安心・安全な社会基盤を実現するコンピュータセキュリティ技術」特集の論文募集
- 6月29日 第50回通常総会の様子を掲載しました

人材募集 (有料会告)



申込方法: 任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿〔募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先〕を添えて下記の申込先へE-mail、Faxまたは郵送にてお申し込みください。
*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限: 毎月15日を締切日とし翌月号(15日発行)に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関、国公立研究機関 21,000円(税込)
賛助会員(企業) 31,500円(〃)
賛助会員以外の企業 52,500円(〃)
*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金4,000円で同一内容を本会Webページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部門(有料会告係) E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375
*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■早稲田大学理工学術院基幹理工学部電子光システム学科

募集人員 教授、准教授または専任講師 1名
応募資格 着任時原則45歳未満で博士号取得者。
教育・研究内容と希望する人材: 電子光システム学科では、物質科学に立脚し、ナノからマクロなサイズに至る各階層でのエレクトロニクスおよびフォトニクス、さらにさまざまな機能デバイスを集積するシステム化について教育・研究を行っています。このため、これらいずれかの分野を中心的に牽引していただける、教育に熱意がありかつ卓越した若手・研究者の方を希望しています。当学科および関連専攻の教育・研究方針については、関連個所のWebページをご覧ください

着任時期 平成20年4月1日

提出書類 履歴書、研究業績リスト(「学術論文(査読付き)」、「国際会議論文」、「著書」、「研究費」、「学会発表」、「特許」などに分け、論文については連名者も明記のこと)、主要論文別刷(学術論文、国際会議論文、5編以内、コピー可)とその概要(1編200字以内)、所属学会リスト、研究歴と研究概要(2000字以内)、着任後の研究計画と教育への抱負(2000字程度)、照会可能な方2名の氏名・所属・役職と連絡先 *提出書類の書式は自由とします。提出書類作成の詳細については電子光システム学科Webページをご覧ください

応募締切 平成19年9月14日(必着)

送付先 〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1 早稲田大学基幹理工学部電子光システム学科 連絡事務室
「教員公募書類在中」と朱書き簡易書留 *提出書類は原則返却いたしません

照会先 電子光システム学科 主任 山中由也 E-mail:yamanaka@waseda.jp Tel(03)5286-8092

その他 詳細は早稲田大学理工学術院Webページ(<http://www.sci.waseda.ac.jp/>)および電子光システム学科Webページ(<http://www.eps.sci.waseda.ac.jp/>)をご参照ください

■神奈川工科大学情報工学科

募集人員 助教(任期制) 1名

専門分野 情報システム、ソフトウェア、知能情報処理

担当科目 C++言語、JAVA言語、情報工学実験など(予定)

応募資格 情報技術教育に熱意がある方。着任時年齢27~35歳程度。博士号取得済みまたは取得見込みであることが望ましい

着任時期 平成20年4月1日

提出書類 履歴書・教育研究業績リスト(本学所定書式)*、主要論文別刷(3編まで)、教育および研究に対する抱負(1000字程度)、推薦書(または所見を求め得る方の氏名と連絡先) ※の書式については、下記照会先へご連絡ください

応募締切 平成19年9月20日(必着)

送付先 〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 神奈川工科大学庶務担当部長気付 情報工学科教員選考委員長
「情報工学科教員応募」と朱書き書留 *提出書類は原則として返却いたしません

照会先 情報工学科 教授 松田三知子 E-mail:matsuda@ic.kanagawa-it.ac.jp Tel(046)291-3213

その他 【任期】5年(再雇用または期間の定めのない雇用への変更があり得る)

■経済産業省特許庁

募集人員 任期付き職員(特許審査官補, 募集人数は未定(平成16~19年度にそれぞれ約100名採用))
 専門分野 (1)物理・建築・土木・資源 (2)機械(材料(力学)を含む) (3)化学(ライフサイエンス, 薬学, 材料(素材), 半導体デバイスを含む)
 (4)電気・電子・情報処理
 応募資格 原則として, 理工, 生物などの技術系の学士号を取得していること, および学士号取得後, 企業, 大学・大学院, 研究機関・施設, 特許事務所などのいずれかにおける研究開発業務経験(修士課程, 博士課程を含む)または知的財産業務経験を通算4年以上有していること
 着任時期 平成20年4月1日以降
 提出書類 受験申込書, 職務経歴書, 履歴書, 各1通を郵送で提出 *受験申込書, 職務経歴書は特許庁Webページからダウンロード可能
 応募締切 平成19年9月21日(消印有効)
 送付先 〒100-8915 東京都千代田区霞が関3-4-3 特許庁総務部秘書課任用第一係
 照会先 特許庁特許審査第一部調整課採用担当 E-mail:PA2160@jpo.go.jp Tel(03)3581-1101(代表, ext. 3119), (03)3501-0738(直通)
 その他 【選考方法】筆記試験:平成19年10月21日
 面接試験:平成19年11月24, 25日のいずれかの日(第1段階), 平成19年12月15, 16日のいずれかの日(第2段階)
 詳細につきましては, 特許庁Webページをご参照ください。東京・静岡・大阪・名古屋で業務説明会を開催します。また, 特許庁での個別業務説明(要予約)を随時実施しています
 「特許庁任期付職員(特許審査官補)の募集について(募集要綱)」
http://www.jpo.go.jp/cgi/link.cgi?url=/shoukai/saiyou/ninki_shokuin_recruit.htm
 「特許庁任期付職員(特許審査官補)の業務説明会について」
http://www.jpo.go.jp/cgi/link.cgi?url=/shoukai/saiyou/ninki_shokuin_setumei.htm

■中央大学研究開発機構 今井秀樹ユニット

募集人員 専任研究員(機構助教または機構准教授のいずれか) 1名
 専門分野 情報セキュリティ, 量子暗号
 応募資格 博士の学位を有する, またはそれと同等の研究業績を有する方, 博士課程後期の研究指導を担当できる方, 40歳くらいまでの方
 着任時期 平成19年10月1日(着任時期相談, 任期付き平成22年3月31日まで(応相談))
 提出書類 履歴書(学歴・研究歴・所属学会・住所・E-mailアドレスを明記), 研究業績リスト(著者, 学術論文, その他に分類すること), 主要論文・著書などの別刷(3編, 業績リストに丸印を付すこと, コピー可), これまでの研究概要および着任後の研究計画(2000字程度), 社会貢献にかかわる主要な業績, 応募者について所見を求め得る方(2名)の氏名および連絡先
 応募締切 平成19年9月21日
 送付先 〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27 中央大学理工学部電気電子情報通信工学科 今井秀樹教授室 小笠原
 照会先 今井教授室 E-mail:hisyoc@imailab.jp Tel/Fax(03)3817-1855

■東北工業大学工学部情報通信工学科

募集人員 教授, 准教授または講師 (a), (b), (c)各1名, 計3名
 専門分野 (a)画像処理(パターン認識の分野を含む) (b)情報セキュリティ(暗号, ネットワークセキュリティの分野を含む) (c)システムソフトウェア(OS, コンパイラの分野を含む)
 着任時期 平成20年4月1日
 担当科目 (a)解析I, 解析II, コンピュータ数学, コンピュータ数値解析, 論理回路, 情報理論, アプリケーション開発など
 (b)解析I, 解析II, コンピュータ数学, 情報理論, 情報セキュリティ, オペレーティングシステム, ソフトウェア設計など
 (c)論理回路, アプリケーション開発, コンピュータハードウェア, ソフトウェア設計, 組み込みシステム設計, オペレーティングシステムなど
 応募資格 博士の学位を有する方, もしくは着任までに取得見込みの方, 学生の教育に熱意のある方, 教授:50歳以下が望ましい, 准教授・講師:40歳以下が望ましい
 提出書類 履歴書(学歴, 職歴, 教育歴, 所属学会名, 学会活動, 社会活動など), 研究業績リスト(博士論文, 学会誌論文, 国際会議論文, 解説論文, 著書, 特許などに分けて記載), 主要論文別刷(3編, コピー可), 東北工業大学での学生の教育に対する抱負(1000字程度), 応募者について所見をいただける方2名の連絡先(E-mail/電話番号)
 応募締切 平成19年9月28日(必着)
 送付先/照会先 〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35-1 東北工業大学工学部情報通信工学科 学科長 高野剛浩
 E-mail:ktakano@tohtech.ac.jp Tel(022)305-3805 「教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 *提出書類の返却はいたしません
 その他 【選考方法】書類審査, 面接
 どの分野への応募か明記してください
 Webページ(<http://www.tohtech.ac.jp>)

■(株)豊田中央研究所

募集人員 正社員、客員研究員 各1名
 職務内容 自動車のセンシング、環境認識に関する研究開発
 応募資格 センサ、信号処理、画像処理などの経験を有する修士以上の方
 着任時期 できるだけ早期を希望(相談に応じます)
 提出書類 応募職種・職務内容を明記の上、次の書類をお送りください:履歴書、職務歴(研究実績)、論文リスト、主要論文別刷(コピー可)
 応募締切 平成19年9月30日(必着)
 送付先/照会先 〒480-1192 愛知県愛知郡長久手町大字長湫字横道41-1 (株)豊田中央研究所 総務部人事課 羽田、高野、宮崎
 E-mail:saiyo@mosk.tytlabs.co.jp Tel(0561)63-6509 Fax(0561)63-5744
 その他 Webページ (<http://www.tytlabs.co.jp/>)

■龍谷大学理工学部

募集人員 教授または准教授・講師 若干名
 専門分野 情報工学・情報科学
 担当科目 ソフトウェア科学・工学分野、コミュニケーション科学・工学分野、メディア情報学分野での情報、メディア工学系科目、実験実習および基礎科目
 応募資格 教授の場合:着任時満年齢50歳未満 准教授・講師の場合:原則として着任時満年齢40歳未満
 博士の学位を有し、大学など設置認可申請に係る教員の資格審査に合格する業績などを有すること。大学院博士前期・後期課程において学生を教育し、研究指導できること
 着任時期 平成20年4月1日
 応募締切 平成19年10月5日(必着)
 提出書類 履歴書(文部科学省教員審査歴のある方は、受けた当時の大学・学部・学科、科目名称などを記入、または関係資料を添付)、研究業績リスト(研究論文、速報、国際会議発表論文、著書、解説、論文、特許、外部資金などに分けて記載)、主要論文もしくは著書(コピー可)、現在までの研究歴と研究業績説明文(2000字以内)、着任後の教育に対する抱負(2000字以内)など
 送付先/照会先 〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学理工学部 教授 岡田至弘 E-mail:okada@rins.ryukoku.ac.jp
 Tel(077)544-7132 Fax(077)544-7150
 その他 詳細はWebページ (http://www.i.ryukoku.ac.jp/koubo_2007/)を参照ください

■近畿大学理工学部情報学科

募集人員 教授または准教授 1名
 専門分野 音声言語情報処理、ヒューマン・コンピュータ・インタラクション
 応募資格 博士(またはPh. D.)の学位を有する55歳以下の方
 応募締切 平成19年10月10日
 照会先 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 近畿大学理工学部情報学科長 教授 嶋野法之 E-mail:shimano@info.kindai.ac.jp
 その他 詳細はWebページ (<http://ccpc01.cc.kindai.ac.jp/honbu/side/saiyo.html>)を参照してください

■国立大学法人電気通信大学大学院情報システム学研究科情報システム基盤学専攻

募集職種 助教 1名(任期3年、再任(任期2年)2回まで可能)
 所属 データベース学講座
 専門分野 データベースシステム、データ工学
 担当科目 情報システム基盤学基礎1または2
 応募資格 博士の学位を有するか着任時に取得見込みの方で、かつ、上記分野において十分な研究業績と見識を有し、同分野での大学院生の幅広い教育研究活動を支援できる方
 着任時期 決定後できるだけ早く、遅くとも平成20年4月1日
 提出書類 履歴書、研究業績リスト(著書、原著学術論文、国際会議論文などへ査読の有無に応じて分類し、全著者順名を明記)、主要論文別刷(5編以内、コピー可)、主たる研究概要(2000字程度)、今後の研究計画・抱負(2000字程度)、意見を伺える方2名の氏名(所属、役職、氏名、E-mailアドレス)
 応募締切 平成19年10月19日(必着)
 送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学大学院情報システム学研究科情報システム基盤学専攻 専攻主任 多田好克
 「応募書類(DB講座)在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は原則返却しません
 照会先 データベース学講座 教授 星 守(なるべくE-mail:dbkoubo07@hol.is.uec.ac.jpへ電子メールでお願いします)
 その他 詳細はWebページ (<http://www.is.uec.ac.jp>)の教員公募欄を参照ください

■北陸先端科学技術大学院大学情報科学センター

- 募集人員 助教 1名(任期付き)
 専門分野 情報環境の構築と管理・運用およびこの分野の研究開発, 特に大規模ネットワークシステム運用構築におけるセキュリティおよびシステムソフトウェアの研究開発
 応募資格 博士の学位を有し, 上記分野に熱意を有する方
 着任時期 平成20年1月1日(予定, 遅くとも平成20年4月1日)
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト(研究論文は, 国際論文誌, 査読付き国際会議, 国内の論文誌, その他に分けて年代の逆順にリストしてください), 主要論文別刷(3編程度, コピー可), 上記論文の評価の参考になる特記すべき事項なども含めてこれまでの研究の概要(1000字程度), システム管理経験, これまでの研究およびシステム管理経験を踏まえて本学情報環境の構築と管理・運用特に大規模ネットワークシステム運用構築におけるセキュリティおよびシステムソフトウェアの研究開発への抱負(1500字程度), 紹介者2名の連絡先(E-mailアドレスを含む). 紹介者への照会は, 選考の過程で必要に応じて行います
 応募締切 平成19年10月19日(必着)
 送付先/照会先 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学センター 松澤照男
 E-mail:matuzawa@jaist.ac.jp Tel(0761)51-1301(直通), (0761)51-1300(情報科学センター代表番号)
 「教員応募書類在中」と朱書き簡易書留
 その他 【選考方法】これまでの研究, システム管理経験, 本学での抱負などを精査し, また必要に応じて紹介者の意見を参考に候補者を決定いたします。選考の途中で, 提出いただいた資料に関する説明やその他の資料の提出, 講演などをお願いする場合があります。応募者の秘密は厳守します。
 【任期】公募している本助教の任期は5年と定められています。ただし, 本人からの再任申請に基づき, 審査を経て3年の延長が認められます。また, テニユア制の導入が予定されています
 本学の情報および情報科学センターの詳細についてはJAIST Webページ(<http://www.jaist.ac.jp/>)を参照ください

■岩手県立大学ソフトウェア情報学部・研究科基盤情報システム領域

- 募集人員 准教授または講師 3名(リアルタイムシステム学講座, 組織情報システム学講座, 社会情報システム学講座の各1名)
 専門分野 基盤システム学または情報システム学
 担当科目 学部・大学院の「リアルタイムシステム関連科目」または「情報システム関連科目」。ならびに講座内の演習指導および修論・博論指導
 応募資格 次の条件を満足する方: 上記の専門分野において博士の学位を有する方, または着任までに学位取得見込みの方。大学院博士課程の研究教育指導が担当でき, 情熱を持って教育・研究・学生指導にあたる方。年齢満35歳未満の方
 着任時期 平成20年4月1日(それ以前の着任可)
 提出書類 履歴書(学歴, 職歴, 学会活動, 受賞歴などを含む), 研究業績リスト(著書, 学位論文, 学術論文, 国際学会発表論文などに分類), 学位論文(コピー可), 主要著書・学術論文別刷(コピー可)と学位取得証明書, 教育または職歴に関する業績および教育に関する見解(1000字程度), 参考となる意見を伺える方2名からの推薦書と連絡先
 応募締切 平成19年10月31日
 送付先 〒020-0193 岩手県岩手郡滝沢村菓子152-52 岩手県立大学ソフトウェア情報学部長 菅原光政
 「基盤情報システム領域教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は返却いたしません
 照会先 ソフトウェア情報学部事務室 E-mail:softjimu@ml.iwate-pu.ac.jp Tel(019)694-2500(ダイヤルイン)
 その他 選考にあたっては書類・業績審査後, 面接を実施し決定します。選考結果は応募者ご本人に通知します

■詫間電波工業高等専門学校情報工学科

- 募集人員 助教 1名
 専門分野 情報工学, 計算機工学, 情報通信
 応募資格 博士の学位を有する方, または修士の学位を有し, ネットワークに関する実務経験のある方。上記専門分野の授業を担当でき, ネットワーク技術に興味があり将来においてネットワーク関連の授業・実験を担当する意欲のある方。採用時における年齢が30歳以下の方。高専での教育・研究・学生指導に熱意を持ち心身ともに健康な方
 着任時期 平成20年4月1日(予定)
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト(著書, 論文, 研究発表など:A4用紙), 主要論文別刷(5編以内, コピー可), 左記主要論文の概要(5編以内, 各1000字以内), 高専教育や学生指導に関する抱負(1000字程度:A4用紙), 担当できるクラブ指導あるいはクラブ指導の経験, 推薦書(応募者に関する照会のできる方1名の連絡先をもって替えることができる)
 応募締切 平成19年10月31日(必着)
 送付先 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田551 詫間電波工業高等専門学校総務課人事係 Tel(0875)83-8507
 「情報工学科教員応募書類在中」と朱書き書留
 照会先 情報工学科長 今城一夫 E-mail:imajo@di.takuma-ct.ac.jp Tel(0875)83-8579 Fax(0875)83-8592
 その他 【選抜方法】第1次選考(書類審査) 第2次選考(面接と模擬授業)

■広島工業大学情報学部知的情報システム学科

募集人員 教授または准教授 1名
 専門分野 情報システム技術に関する分野
 担当科目 専門科目：問題解決法、データベース、情報システムモデリング、情報システム開発
 情報基礎：プログラミング、アルゴリズム
 応募資格 博士の学位を有する方。年齢60歳くらいまでの方が望ましい。上記分野の講義および実験・実習科目を担当でき、教育・研究に熱意のある方。大学院（博士前期課程）の授業および研究指導を担当可能な方
 着任時期 平成20年4月1日
 提出書類 履歴書、健康診断書、推薦書、教育研究業績リスト（論文、著書、報告書、特許、現在の教育・研究あるいは業務の内容、学会活動歴など）、主要論文別刷（5～7編、コピー可）、着任後の教育研究に関する抱負（1000字程度）
 応募締切 平成19年10月31日（必着厳守）
 送付先 〒731-5193 広島県広島市佐伯区三宅2-1-1 広島工業大学事務局総務部 堀 武彦 E-mail:t.hori.fr@it-hiroshima.ac.jp
 Tel(082)921-3123 Fax(082)921-8934 「知的情報システム学科応募書類在中」と朱書き簡易書留または宅配便など授受の確認できる方法 *提出書類は、選考以外の目的には使用いたしません。審査終了後、返却いたします

■国立大学法人電気通信大学大学院情報システム学研究科情報システム基盤学専攻

応募人員 准教授 1名
 所属 高性能コンピューティング学講座
 専門分野 高性能コンピューティングシステム一般、並列処理、グリッド、プロセッサアーキテクチャ、省電力方式、組み込み系システム、ディベンダブルシステムなど
 応募資格 博士の学位を有すること。着任時年齢が40歳未満であること
 着任時期 平成20年4月1日（予定）
 提出書類 履歴書（学歴、職歴、学会活動、受賞歴などを含むこと）、研究業績リスト（著書、学術論文誌論文、国際学会論文、研究会報告などに分類）、ご自身で最も誇れると考える研究論文の概要、専門分野に関連する主要な著書・学術論文別刷（コピー可）、研究概要および研究計画書（2000字程度、上記の専門分野との関連を明示のこと）、教育に関する理念・抱負など（1000字程度）、参考となる意見を伺える2名の方の氏名と連絡先
 応募締切 平成19年11月30日（必着）
 送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 国立大学法人電気通信大学大学院情報システム学研究科 事務室
 「高性能コンピューティング学講座准教授応募書類在中」と朱書き書留
 *応募書類は原則として返却いたしません。ただし、著書については、あらかじめお申し出いただいた場合は返却します
 照会先 情報システム基盤学専攻高性能コンピューティング学講座 教授 本多弘樹 E-mail:honda@is.uec.ac.jp Tel(042)443-5641

FIT2007 第6回情報科学技術フォーラム開催のご案内

FIT2007 ホームページ : <http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/fit/fit2007/>

共催：(社)情報処理学会, (社)電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ/ヒューマンコミュニケーショングループ
協賛：中京大学

情報処理学会と電子情報通信学会(情報・システムソサイエティ, ヒューマンコミュニケーショングループ)とは2002年から合同で毎年秋季にFIT (Forum on Information Technology) を開催しており, 2007年9月には第6回目を中京大学豊田キャンパスで開催致します。皆様, ふるって御参加下さい。

聴講参加をご希望の皆様は, 会場の総受付にお越し頂き聴講参加費をお支払いのうえ御参加下さい。

会期：2007年9月5日(水)～7日(金)
会場：中京大学豊田キャンパス(愛知県豊田市貝津町床立101)
交通：名鉄豊田線 浄水駅下車 スクールバス9分
※お車での御来場は御遠慮下さい。
アクセス<http://www.chukyo-u.ac.jp/koho/gaiyo/map/kotu.html>

■聴講参加費(税込)

参加区分	参加費
正会員	8,500円(プログラム・参加章・CD-ROM)
非会員	17,000円(プログラム・参加章・CD-ROM)
学生	無料(プログラム・参加章)

※会員, 非会員, 学生の参加区別は以下の通りです。
会員：情報処理学会, 電子情報通信学会, 電気学会, 照明学会, 映像情報メディア学会及び電子情報通信学会と協定を締結した海外の学会(IEEK, KICS, KISS, IEEE/Com. Soc., IEEE/LEOS, IEEE/EDS, IEEE/CS)または情報処理学会と協定を締結した海外の学会(ACM, IEEE, IEEE/CS, KISS, CSI)の個人会員, 今回イベント共催を頂いている日本知財学会 正会員(個人会員), に限ります。
非会員：上記の学会会員以外の方。
学生：会員/非会員を問わず無料(CD-ROMは付きません)。
社会人学生の方も, 学生証を総受付で呈示頂ければ無料です。

■冊子講演論文集・CD-ROM販売価格(税込)

品物	個人購入価格	法人購入価格
講演論文集セット	57,000円	57,000円
講演論文集各分冊	10,000円	15,000円
CD-ROM	8,000円	55,000円

※セットには, CD-ROM, セットカバーが付きまます。
※CD-ROM学割会場販売価格2,500円。
※会期中も講演論文集, CD-ROMの販売を致しますが残部のある限りとなりますのであらかじめ御了承下さい。

■講演論文集の内容(分野)

- 情報科学技術レターズ：査読付論文(全分野)
- 一般講演論文集：
 - 第1分冊：モデル・アルゴリズム・プログラミング, ソフトウェア, ハードウェア・アーキテクチャ
 - 第2分冊：データベース, 自然言語・音声・音楽, 人工知能・ゲーム, 生体情報科学
 - 第3分冊：画像認識・メディア理解, グラフィクス・画像, ヒューマンコミュニケーション&インタラクション, 教育工学・福祉工学・マルチメディア応用
 - 第4分冊：ネットワーク・セキュリティ, ユビキタス・モバイルコンピューティング, 教育・人文科学, 情報システム
- CD-ROM：上記全論文とプログラムを収録(著者, 所属, キーワードによる索引付き)

■懇親会

日時：9月6日(木) 18:00-20:00
会場：中京大学豊田キャンパス 19号館2F プラザ・リスタ
参加費：

参加区分	懇親会参加費(税込)
社会人	5,000円
学生	2,000円

■開催イベント企画(詳細はFIT2007ホームページをご覧ください)

◎船井業績賞受賞記念講演

第1イベント会場(4号館1F411) 6日14:00-15:15
「人と社会, そして, コンピュータとネットワーク」
村井 純(慶應義塾常任理事/慶應義塾大学環境情報学部 教授)

◎船井業績賞記念パネル討論

第1イベント会場(4号館1F411) 6日15:30-17:30
「グローバル情報社会：日本での研究の責任と役割」

◎FIT学術賞表彰式

第1イベント会場(4号館1F411) 6日13:00-13:50
FIT2006ヤングリサーチアワード賞
FIT2007論文賞
FIT2007船井ベストペーパー賞
FIT2007船井業績賞

◎イベント企画

- 第1イベント会場(4号館1F411)-
 - 5日10:00-12:00 ここまで使える数理計画法
 - 5日13:00-16:00 パターン認識・メディア理解
アルゴリズムコンテスト
 - 7日10:00-12:00 良い論文を書くためには,
伝わる日本語文章を書くためには
 - 7日13:00-16:00 HPCから組込みシステムまで,
カスタムコンピューティングの世界
- 第2イベント会場(21号館1F2112)-
 - 5日10:00-12:00 情報爆発時代のデータベース
—センサネットワーク技術がもたらす
データベース技術の新展開と応用—
イベント協賛：文部科学省科学研究費補助金
特定領域研究「情報爆発IT基盤」
 - 5日13:00-17:30 知財戦略を俯瞰する
—技術経営から支援技術, 知の構造化まで—
イベント共催：社団法人 日本知財学会
 - 6日10:00-12:00 教育・情報システム
15:30-17:30 論文執筆ワークショップ
 - 7日10:00-12:00 大学の理系学部等における
障害のある学生の支援
 - 7日13:00-16:00 eポートフォリオによる新たな教育・
学習環境の構築と実践
- 第3イベント会場(21号館1F2113)-
 - 5日10:00-16:00 FIT2007論文賞セッション
 - 6日10:00-12:00 ロボットや機械とのコミュニケーション
—人間らしさ, 機械らしさとは?
 - 7日10:00-15:50 電子市場構築技術とその応用
- 第4イベント会場(21号館2F2123)-
 - 5日10:00-12:00 人の居場所を探る
—情報過多のネット時代における個性化現象—
 - 5日13:00-17:30 近未来技術と情報科学
—次世代ロボット技術を展望する—
 - 6日10:00-12:00 近未来技術と情報科学
—スポーツと情報技術—
 - 7日10:00-12:00 近未来技術と情報科学
—中京大学ハイテク・リサーチ・センター
の取り組み—
 - 7日13:00-16:00 近未来技術と情報科学
—クリエイティブな「ものづくり」を
支えるスキルとテクノロジー—

■申込先・問合せ先

社団法人情報処理学会 事業部門
Tel. 03-3518-8373 Fax. 03-3518-8375
e-mail:jigyo@ipsj.or.jp

■次年度のFIT2008開催(予定)

会期：平成20年9月2日(火)～4日(木)
会場：慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集、参加案内等）の本誌掲載については、下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議、シンポジウム、ワークショップ、講演会、講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ、1/2 ページまたは 1/4 ページ	（主催・共催）	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			（協賛）	
		広告として取り扱う		
人材募集	国公立教育機関、国公立研究機関、 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関、国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
			* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。	

■申込方法

任意の用紙に、件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し、掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

●行事次第書：

A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
 （1 ページ） 天地 260mm × 左右 175mm
 （1/2 ページ） 天地 130mm × 左右 175mm
 （1/4 ページ） 天地 65mm × 左右 175mm
 * A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

●人材募集：

次の項目を明記し、E-mail または Fax、郵送にてお送りください。
 [募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]
 * なお、都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

■申込期限

毎月 15 日を締切日とし、翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので、3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先

(社) 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係)
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

会誌「情報処理」49巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm × 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字、巻号、法定文字、記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・応募資格は問いません。
- ・詳細は会誌編集部門までお問い合わせください。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第27条、第28条の権利を含む）は（社）情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 平成19年11月1日（木）（必着）

結果通知 平成19年12月下旬

賞金 採用者1名に5万円

送付先／照会先 （社）情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

会 員 各 位

過去に発行された当会会員名簿は「会員相互間の連絡や情報交換」を目的としています。

最近この目的をはずれ、「広告、諸勧誘、商取引等の営利活動に不正に利用される」方がおられますが、このような行為は厳重に謹んでください。名簿を廃却される場合にも、再利用されることのないようご注意願います。

また、上記不正利用にあてはまらない場合でも、受け取った相手が不愉快な思いをされないよう、節度を持った利用をお願いいたします。

当会では、現在会員名簿を発行しておりません。

情報規格調査会に入ってから早1年以上が過ぎました。

主に経理を担当していますと、税金のことなどあまり興味なかったわたしでもおのずと気になってくるものです。

先日タレントの爆笑問題の田中さんが競馬で万馬券をとったというニュースをみました。そしてその当たり馬券は一時所得ということで税金がかけられるというのです。

なに?! 宝くじには税金がかからないというのに、当たり馬券は税金がかかるだ!!

やばい、やばすぎる。いままで払ってない。脱税になるかもしれない。そう思い調べたところ、{総収入金額(払戻金) -

その収入を得るために支出した金額(馬券購入費) - 特別控除額(50万円)} × 1/2の金額が課税対象になり、この金額に所得水準に応じた税率がかけられて所得税の額が決定するようです。ちなみに、馬券購入費にはハズレ馬券を含むことはできないとのこと。少なくとも50万円以上当たっていないと課税されないようです。また、確定申告の時期に税務署で申告して納税することになっているようです。なーんだ安心した。そんなに勝っていないというかむしろマイナス。とほほ。

(松澤紗織/規格部門)



Advanced Information Technology シリーズ 情報処理学会編集

◎最新刊

Advanced Information Technology
Spoken Language Systems

A Series Edited by Tadao Saito

Edited by Seiichi Nakagawa, Michio Okada and Tatsuya Kawahara

16cm×24cm判/320頁/本体9,500円(税別) 2005年8月発行

◎好評既刊

Advanced Information Technology
**Communication and Collaboration
Support Systems**

A Series Edited by Tadao Saito

Edited by Kenichi Okada, Tohru Hoshi and Tomoo Inoue

16cm×24cm判/312頁/本体9,500円(税別) 2005年7月発行

Advanced Information Technology
Gigabit Network

Edited by Tadao Saito and Hiroshi Esaki

16cm×24cm判/161頁/本体9,500円(税別) 2003年9月発行



情報処理学会の会員になりませんか!

www.ipsj.or.jp

社団法人 情報処理学会は、IT に関する専門家集団として 21 世紀情報化社会の発展に向け、学術・文化・産業等の多方面に貢献しています。

情報処理学会は IT 分野の皆様のお役に立ちます。

新規会員
募集中

■活動の概要

- 機関誌（「情報処理」「情報処理学会論文誌」）の発行
- 各種行事の開催（研究発表会、全国大会、情報科学技術フォーラム（FIT）、シンポジウム、連続セミナー他）
- 情報処理教育活動
- 国際交流
- 標準化活動
- 出版活動

■会員になるには

入会金（正会員のみ）と会費をお振り込みの上、入会申込書をお送りください。理事会で承認後会員証（賛助会員除く）をお送りします。情報処理学会の会員は、個人会員と賛助会員から構成されています。

個人会員

正 会 員：当学会の中心的会員で、IT 分野に携わる個人
学生会員：学校に在学中の個人
準 会 員：専門外の高校、中小学校等の教職員、地方自治体等に勤務の個人
名誉会員：当学会の活動において特別な功績のあった個人

賛助会員

当学会の活動をサポートする法人



他にも会員向けサービスがたくさんあります。詳細は学会 Web サイトをご覧ください。

■ご入会いただくと、こんな良いことがあります。

- 1 最新技術を紹介する機関誌「情報処理」が毎月お手元に届きます。
2007年 特集：安全と安心のための画像処理技術（1月号）、ICタグと医療環境（4月号）
連載：研究会千夜一夜、標準化よもやま話、グリッドとSOAからみるWebサービス標準技術、他
- 2 電子図書館（BookPark）で「情報処理」の過去の記事を見ることができます。
- 3 「連続セミナー」に会員価格（7,000円お得）で参加できます。
時代に即しかつ技術の先進性に富んだ内容をテーマに、その分野の第一線で活躍している講師を招いて年数回にわたり開催しています。2007年度は「情報セキュリティ 2.0」をテーマに、6回の開催を行います。
- 4 ホットトピックスに対応する「シンポジウム」（5,000円以上お得）や「研究会」に会員価格で参加できます。
ホットトピックス インターネット、Eビジネス、セキュリティ、ユビキタス・モバイル・情報家電・組み込み、ディベンダブルシステム、低消費電力化、リコンフィギャラブルプロセッサ、グリッド、UML・オブジェクト指向・アスペクト指向、エージェント、セマンティックウェブ・XML・データマイニング、マルチメディア、エンタテインメント・バーチャルリアリティ、e-ラーニング、バイオインフォマティクス、バイオメトリクス、量子コンピューティング・DNAコンピューティング、進化的計算・複雑系、ITS、金融工学・経済物理
- 5 出版図書が会員割引で購入できます。
IT Text シリーズ、英文図書 Advanced Information Technology シリーズ、等

■さらに、学生会員だけの特典です！

- 6 お好きな研究会を1つ無料で登録できます。
- 7 IPSJ Digital Courier (Volume3 まで) に論文が掲載されると、船井財団により表彰され賞金がもらえます。

お問い合わせは、(社) 情報処理学会 会員サービス部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

書評・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について、原稿を募集します。

- a) 書評 : 過去2年間に出版された、本学会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。
- b) 会議レポート: 情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本学会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格

原則として本学会員に限ります。

3. 応募の手続き

- 1) 表題: 書評の場合は、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。
会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。
- 2) 評者名(会議レポートの場合は筆者名)・所属・評者連絡先(住所、E-mail、Faxなど)の記載を忘れずに。
- 3) 本文: 書評、会議レポートとも2,100字前後で書く。
- 4) (必要であれば)参考文献、付録、図、表をつける。
詳しくは「原稿執筆案内」(<http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/shippitsu/kaishi.html>)を参照してください。

4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会/応募先 (社)情報処理学会 会誌編集部門 E-mail:editj@ipsj.or.jp

～*～*～ 会員サービスのご案内 ～*～*～

会員の皆様の特典としてご利用いただける各種サービスをご案内いたします(本会 Web ページ: <http://www.ipsj.or.jp/06mem/kaiin/service-ta.html> 参照)。会員特典等にご意見ご要望等がございましたら事務局会員サービス部門(E-mail:mem@ipsj.or.jp)までお寄せください。

ホテル (10～53%割引)

サンルートホテル、ホテル法華クラブ、JR ホテルグループ、東急ホテルズ、プリンスホテル、
第一ホテルチェーン、JR 東日本ホテルチェーン、三井観光グループ/ホテル、都ホテルズ&リゾート、
ホテル京急グループ、ダイワロイヤルホテルズ、エイチアールエヌ、ウィクリーマンション東京

レンタカー (10～51%割引)

ニッポンレンタカー、日産レンタカー、マツダレンタカー

パック旅行 (3～7%割引)

日本旅行、近畿日本ツーリスト、トップツアー、京王観光、ジャルパックサービス、エンターティメントエクスプレス

その他 (書籍・コンピュータソフト割引販売, レンタルオフィス)

UC 丸善アカデミックカード、パーシティウェブ(教育機関所属の方はアカデミック価格で)、デスクット、
日本工業技術振興協会

**ITText 一般教育シリーズ
情報システム基礎**

神沼靖子 編著
A5判/228頁/本体2,500円(税別)

**ITText 一般教育シリーズ
情報とコンピューティング**

河村一樹 編著
A5判/218頁/本体2,500円(税別)

**ITText 一般教育シリーズ
情報と社会**

駒谷昇一 編著
A5判/220頁/本体2,500円(税別)



新刊!!

ITText 組込みシステム

阪田史郎 著 高田広章 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText システムLSI設計工学

藤田昌宏 編著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

ITText データマイニングの基礎

元田 浩・津本周作・山口高平・沼尾正行 共著
A5判/292頁/本体3,200円(税別)

好評既刊書

ITText コンパイラとバーチャルマシン

今城哲二・布広永示・岩澤京子・千葉雄司 共著
A5判/212頁/本体2,800円(税別)

ITText コンピュータグラフィックス

魏 大名・Carl Vilbrandt・Roman Durikovic・先田和弘・向井信彦 共著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText コンピュータネットワーク

松下 温・重野 寛・屋代智之 共著
A5判/216頁/本体2,500円(税別)

ITText 音声認識システム

鹿野清宏・伊藤克亘・河原達也・武田一哉・山本幹雄 編著
A5判/216頁/CD-ROM付/本体3,500円(税別)



ITText エージェント工学

西田豊明・木下哲男・北村泰彦・間瀬健二 共著
A5判/226頁/本体2,800円(税別)

ITText ヒューマンコンピュータインタラクション

岡田謙一・西田正吾・葛岡英明・塩澤秀和・仲谷美江 共著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText オペレーティングシステム

野口健一郎 著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText データベース

速水治夫・宮崎収兄・山崎晴明 共著
A5判/196頁/本体2,500円(税別)

ITText ソフトウェア工学演習

伊藤 潔・廣田豊彦・富士 隆・熊谷 敏・川端 亮 共著
A5判/228頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報リテラシー

海野 敏・田村恭久 共著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText 人工知能

本位田真一 監修・松本一教・宮原哲浩・永井保夫 共著
A5判/200頁/本体2,500円(税別)

ITText コンピュータアーキテクチャ

内田啓一郎・小柳 滋 共著
A5判/236頁/本体2,800円(税別)

ITText 応用Web技術

市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/210頁/本体2,500円(税別)

ITText 認知インタフェース

加藤 隆 著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText プログラム仕様記述論

荒木啓二郎・張 漢明 共著
A5判/210頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報と職業

駒谷昇一・辰巳丈夫・楠元範明 共著
A5判/232頁/本体2,500円(税別)

ITText アルゴリズム論

浅野哲夫・和田幸一・増澤利光 共著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

IT Text ソフトウェア開発

小泉寿男・辻 秀一・吉田幸二・中島 毅 共著
A5判/224頁/本体2,800円(税別)

ITText 基礎Web技術

松下 温 監修/市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/200頁/本体2,500円(税別)

ITText 知識マネジメント

大澤幸生 編著
A5判/232頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報セキュリティ

宮地充子・菊池浩明 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText 分散処理

谷口秀夫 編著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText Linux演習

前野譲二・落合 昭・生野荘一郎・塩澤秀和・高島俊徳 共著
A5判/224頁/本体2,500円(税別)

ITText インターネットプロトコル

阪田史郎 編著
A5判/272頁/本体2,800円(税別)

お申し込みは



オーム社

101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1
TEL 03(3233)0641 FAX 03(3293)6224

<http://www.ohmsha.co.jp/>
本体価格(税別)は変更する場合があります。



会誌「情報処理」は カタログ同封サービスを 始めました

カタログ同封
サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社 / 貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、読者の開封率は格段に上がります。また、カタログ送付にかかるコストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能となります。

お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月 15 日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - ◆会社名、担当者、連絡先
 - ◆封入希望号
 - ◆サイズ
 - ◆カタログの簡単な内容説明
 - ◆送付対象（全会員、大学 / 研究機関、企業、学生など）
 - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 納品先と納品日をお知らせしますので、**期限までに必要枚数を印刷し**、指定の場所へ納品してください。
- カタログコピーを1部学会にお送りください(PDF, FAX可)。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
約14.1円!

※価格はすべて税込

基本価格 367,500 円

対象：全会員 26,000 通 配布
(正会員 / 名誉会員 / 準会員 / 学生会員)

大学や
共催事業は
さらに割引も!

大学 / 研究所 / 賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員
(基本価格の 40% Off !)

220,500 円

情報処理学会主催・共催事業*
(基本価格の 80% Off !)

73,500 円

*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4 判または A3 判二つ折り（その他についてはご相談ください）
用紙：色上質厚口（四六判 80kg）またはコート紙（四六判 90kg）相当

問合せ先

[広告代理店] (株) 精機通信社 E-mail: sei@ss-com.co.jp
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

(社) 情報処理学会 会誌編集部 E-mail: editj@ipsj.or.jp
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

ご意見をお寄せください!

【9月10日頃までにお出しください】

宛先 (社) 情報処理学会 モニタ係 (下記のいずれからも送付できます)

<http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq4808.html> Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp

(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)

※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。
<http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>

[コード]

1. ご氏名
 2. ご所属 Tel. () -
 3. E-mail:
 4. 業種: (a) 企業 (サービス業) (b) 企業 (製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関 (大学・高専など)
(e) 学生 (f) その他 4-
 5. 職種: (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教官/教員 (大学・大学院) (h) 教職員 (小・中・高校・高専など)
(i) 学生 (j) その他 5-
 6. 年齢: (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6-
 7. 性別: (a) 男性 (b) 女性 7-
 8. あなたはモニタですか?: (a) はい (b) いいえ 8-
 9. あなたのご意見は「会員の広場」(会誌および Web) に掲載される場合があります。その場合:
(a) 実名可 (氏名のみ掲載) (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9-
 10. 今月号 (2007年8月号) の記事についてのあなたの評価をご記入ください。
[a...大変参考になった b...よい c...普通, どちらとも言えない d...悪い e...読んでいない]
- 特集: 情報の価値化・知識化技術の実現へ向けて
1. 学術創成としての知の構造化 10-1-
 2. 社会問題解決のための知の構造化 10-2-
 3. テキストマイニングによる潜在的知識の発見支援 10-3-
 4. CGM マイニングと知識化 10-4-
 5. チャンス発見からバリューセンシングへ 10-5-
 6. オントロジーに基づく知識の構造化と活用 10-6-
- ACM 国際大学対抗プログラミングコンテスト世界大会報告 10-7-
- セマンティック Web と言語資源・言語技術 10-8-
- 安全・安定に寄与する鉄道情報処理技術 (前編) 10-9-
- 電子ペーパーが創るユビキタス社会 10-10-
- 第1回 UEC コンピュータ大貧民大会 (UECda-2006) の実施報告 10-11-
- デジタルフォレンジック 10-12-
- 大規模データ処理のための簡潔データ構造 10-13-
- 仮想マシン道しるべ: 仮想マシン草創期 10-14-
- グリッドと SOA からみる Web サービス標準技術: SOA に求められる信頼性を実現する WS-RX, WS-TX 10-15-
- これからの情報処理学会: 実務家から見た情報処理学会 10-16-
- 「情報学を創る」: 特定領域研究「情報爆発 (Info-plosion)」への新展開 10-17-
- 研究会千夜一夜: 情報学基礎研究会 10-18-
- 研究会千夜一夜: オーディオビジュアル複合情報処理研究会 (AVM) はどんな研究会? 10-19-
- 研究会千夜一夜: 自然言語処理 (NL) 研究会 10-20-
- 標準化ももやま話: サイバーセキュリティのグローバル文化の創造または国際標準化 10-21-
11. 特に興味を持ってお読みになった記事とその感想をお書きください。
 12. 著者への質問、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらお書きください。

本特集のアイデアは、東京大学工学系研究科に「情報の価値化・知識化技術協議会」を設立する準備をしている段階で持ち上がりました。その後、公開でのワークショップ、発足準備会等で議論を重ね、協議会は正式に発足しました。本特集は、この過程で議論してきた内容を中心に、協議会メンバの方々に執筆をお願いしたものです。

この協議会は、爆発的に増大する情報や知識を、収集/分析することでさまざまな価値に変えること、つまり学問発展や安心・安全の促進、経済発展に役立てることに関心のある産官学

の人たちの集まりで、現在、12の組織の方々に参加していただいています。必要な共通基盤技術、適用技術、適用領域と取り組むべき課題の検討を行い、さまざまな具体的適用シーンを想定して、技術開発ロードマップの作成を目指しています。ご興味のある方は、松本先生の記事の参考文献欄にURLが紹介されていますので、ご参照ください。今回の特集が、このような議論の輪をより一層広げてくれることにつながれば幸いです。

(山之内徹/本特集ゲストエディタ)

次号 (9月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」利用者の好みをとらえ活かす一嗜好抽出技術の最前線

情報推薦と嗜好抽出技術/協調フィルタリングの課題：プライバシー、サクラ攻撃、評価値のゆらぎ/協調フィルタリングを用いたレコメンドサービスの導入事例と課題/多様な豊かさと画一的な便利さ一嗜好情報に基づく Web コンテンツ推薦技術一/AV 機器利用者に対する放送コンテンツの推薦/実世界上の行動を支援する移動端末における利用者嗜好抽出技術/テキスト評価分析の技術とその応用/テキストを用いた評判と嗜好の分析

解説

安全・安定に寄与する鉄道情報処理技術 (後編) - 運行系システム 片岡健司 他
IT 企業での女性社員活用の試み 菅原香代子

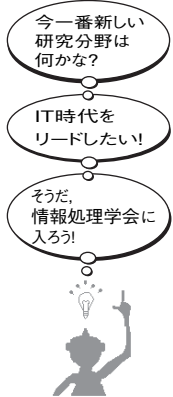
連載 仮想マシン道しるべ/グリッドと SOA からみる Web サービス標準技術/これからの情報処理学会

コラム 研究会千夜一夜/標準化よもやま話

ITの最新情報、研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

会員募集中!!



申込/照会先 社団法人 情報処理学会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail:mem@ipsj.or.jp

複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。権利委託先:(中法)学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619
なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、本会へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>
Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

掲載広告カタログ・資料請求用紙

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

■「情報処理」

発行 社団法人情報処理学会
 発行部数 30,000部
 体裁 A4判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 オフセット用ポジフィルム
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm
 1/2頁 天地125mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 (株)精機通信社 (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*左記料金はポジフィルム納入による料金です。
 *版下・製版等が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *断切広告は上記料金の10%増です。ただし、表4は不可。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）(株)精機通信社宛にご請求ください。

■「情報処理」 48巻8号 掲載広告（五十音順）

- | | | | |
|--|-------|--|-------|
| <input type="checkbox"/> インタフェース…………… | 表2 | <input type="checkbox"/> サイエンス社…………… | 目次前 |
| <input type="checkbox"/> オー・ティ・ビー…………… | 前付最終上 | <input type="checkbox"/> 情報通信研究機構…………… | 前付最終下 |
| <input type="checkbox"/> オーム社…………… | 表2対向 | <input type="checkbox"/> 富士通…………… | 表4 |

すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ お名前	_____		
勤務先	_____ 所属部署		
所在地	〒 _____)		
	TEL (_____)	-	FAX (_____)
ご専門の分野	_____		



お問合せ・お申込み・資料請求は
広告総代理店 (株) 精機通信社

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sei@ss-com.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp>) 「会員サービス」のページからも各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 (社) 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20～50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

MITSUBISHI
Changes for the Better

三菱電機 (株)

●●● 賛助会員 (10～19口)



株式会社NTTデータ
(株) NTT データ

Google

グーグル (株)



NTTコムウェア
NTTコムウェア (株)



(株) NTT ドコモ



日本電信電話 (株)

Microsoft

マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3～9口)

OKI

沖電気工業 (株)

Panasonic
ideas for life

松下電器産業 (株)

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約100名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

(社) 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03)3518-8375